

備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	建設年代等	所在地	名称
<p>建築年代は連隊設立年と明治四三年地形図による。進駐軍返還後の昭和二三年に国立印刷局の三極・楮倉庫となる。令和三年に高知県が取得。『旧陸軍歩兵第四四連隊弾薬庫等調査報告書』（平成二八年）</p>	<p>市西部の旧陸軍跡地に東面して建つ。煉瓦造平屋建、寄棟造平入、正面板壁と引戸の下屋を付す。外壁約五〇センチ厚、内部は竿縁天井で板敷の三室を並べ、高床として湿気を抑え、出入口の欠円アーチ形両開き戸を鉄板で覆う。ほぼ完存する貴重な明治期の弾薬庫。</p>	<p>二 造形の規範となっているもの</p>	<p>明治後期／昭和中期改修</p>	<p>高知県高知市曙町二丁目九六〇―三</p>	<p>旧陸軍歩兵第四四連隊弾薬庫</p>



備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	建設年代等	所在地	名称
駐軍返還後の昭和二三年に国立印刷局の三極・楮倉庫となり、間仕切壁撤去、棧瓦葺を鉄板で葺替。『旧陸軍歩兵第四四連隊弾薬庫等調査報告書』（平成二八年）	市西部の旧陸軍跡地に東面して建つ。木造平屋建、寄棟造平入で、外装は下見板張白色塗装とする。小屋組はキングポスト・トラス、内壁は縦板張目板打、一間幅の窓を密に配して採光を確保する。当初は三室に分かれ、下士官の学科教育用に建てた質実な陸軍建築。	二 造形の規範となっているもの	明治後期／昭和中期改修	高知県高知市曙町二丁目九六〇―三	旧陸軍歩兵第四四連隊講堂





備考 (調査等)	特徴・評価	登録基準	建設年代等	所在地	名称
<p>『建築年代は工事報告書による。施工は間組。昭和中期に外開窓を引違に改修。『高知県近代化遺産調査報告書』』</p>	<p>高知城に通じる追手筋に面して建つ。鉄筋コンクリート造三階建て、左右に翼部を設け、屋上に奉安所を構える。武田五一指導のもと県営繕技師高崎正隆が設計を担当。左右対称の外観の中央に宝形屋根の高塔が聳える記念碑的な外観。県下を代表する近代学校建築。</p>	<p>二 造形の規範となっているもの</p>	<p>昭和六年／同中期改修</p>	<p>高知県高知市追手筋二丁目二一〇</p>	<p>高知追手前高等学校本館</p>

